

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の火災想定時の避難訓練は実施しているが、近隣住民の協力の下での避難訓練は行われていない。	夜間を想定した訓練等、ホーム独自の訓練を計画して行きたい。	夜間等を想定した内部訓練、勉強会を実施した上で職員の災害に対する意識をより高められる様、取り組んでいく。 近隣住民の方との交流ができていない為、協力を頂けるようまずは関係作りから行っていく。	12ヶ月
2	33	入居時に重度化や終末期についての説明を行い理解を得ているが、指針、方針が明記されていない。	関係者との話し合いの下に利用者、家族のニーズをくみ取りながら、体制を整えていく。	重度化、終末期のあり方について、ホームの現状や体制をご理解頂き、双方のニーズをくみ取りながら指針、方針について書類等に明記し随時体制を整えられる様努力をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。